

尾ノ上の風 II 第10号

学ぶ きたえる 助け合う

文責：校長 村上 正祐



お待たせしました 入学式ができました

先週6月6日（土）に2か月遅れで入学式を行うことができました。1年生は4月に1日だけ登校し、5月末から2週間段階的に登校するようになり、1年生の生活をスタートしていました。学校生活に慣れて来つつあったからでしょうか、入学式での1年生はとても落ち着いて席についていて大変感心しました。

入学のお祝いのお話はくまモンが登場し、1年生に3つの宝の種を届けてくれたのでその種を1年生に渡すという内容でした。

心に蒔く種なので見えないから両手で水をすくうように胸の前で用意してねというと、1年生の子どもたちは、小さい手で用意して待っていてくれたのです。私が種を蒔くジェスチャーをするとチャイムの音が鳴り、まるで手に種を受けたかのように大切に持っていてくれました。その姿が本当に可愛らしかったのです。

6年生の参加はできなかったのですが、事前に作成してくれたビデオメッセージを上映しました。6年生の「カレーやハンバーグは好きですか」といった問いかけに、スクリーンの6年生に向かって手を挙げて答える姿がまた微笑ましく、入学式をすることができて本当によかったなと感じました。



車での送迎は 安全最優先でお願いします

熊本も木曜日から梅雨に入り、梅雨らしいお天気でした。朝から傘をさしていても濡れてしまうような雨模様でした。雨の降り方や道路状況を心配される場合は、遅れて登校させていただいても構わないというメールも前日に出しております。中には、車で送って来られる方がいらっしゃいます。その際に、正門や東門付近で停車してお子さんを降ろされる場面をお見かけしました。

路肩に車を止められると、歩いて登校してきた子どもたちは車を避けるように車道へはみ出てしまいます。傘をさしているので余計に車道にはみ出てしまい、そこに他の車がさしかかると停車したり、渋滞が起きたりします。傘が車に当たって子どもたちが転倒しないかと心配しました。子どもたちが集まってくるエリアでの乗り降りは避けていただきたいのです。もちろん近隣の施設での乗り降りもお止めください。